

記者発表資料

大雪に対する緊急発表

～ 道路利用者の皆様への呼びかけ ～

関東甲信地方では、14日朝にかけて雪や雨が降り大雪となる所があるでしょう。関東地方南部の平地でも大雪となる見込みです。平地では10日から11日にかけての大雪の時よりも降雪量が多くなる見込みで、東京23区でも8センチの降雪量となる所があるでしょう。予想より気温が低くなった場合はさらに降雪量が増えるおそれがあり、特に連休明け朝の通勤・通学に影響を及ぼすおそれがあります。(別紙1参照)

普段は雪が降らない平野部においても、突然の降雪による立ち往生や路面凍結によるスリップ等が発生しています。積雪がある場合はできるだけ不要不急の外出は控えてください。やむを得ず外出をされる場合は、最新の気象情報や道路状況を確認し、冬用タイヤまたはチェーンの装着、スコップの携行などの準備を整え、十分な時間的余裕を持って行動いただくようお願いします。

- ドライバーの皆様には、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着をお願いします。また、降雪状況により、大規模な車両滞留を回避するために、集中除雪による通行止めやチェーン規制を実施する場合や、高速道路と並行する国道等を同時通行止めとして集中的な除雪を行う場合があります。その際は、不要不急の外出は控えるとともに、やむを得ず運転する場合には、最新の道路情報を確認のうえ、広域迂回の実施や、通行ルートの見直しなどのご協力をお願いします。(別紙2参照)
- 高速道路は全ての区間で状況により通行止めを行う場合があります。
- 大型車で雪道を運転する場合は、必ずチェーンの装着をお願いします。冬用タイヤを装着していても、新雪や勾配の大きな坂道等ではスタックする車両が多く発生しています。
- 道路勾配の大きな箇所では、滑り止め用の「砂」の入った砂箱を配置してあるところがありますので、スタックした際にはご利用下さい。また、車両周りの除雪用にスコップの携行にご協力ください。(別紙3参照)
- 昨冬の大雪の際には、大型車の立ち往生が主な原因となり、甚大な影響が生じています。国土交通省では、冬タイヤの未装着等により事業用自動車が立ち往生した場合、悪質な事例については、監査を実施したうえで、講じた措置が不十分と判断されれば、当該事業者の行政処分を行うこととしています。事業用自動車運送事業者の皆様も、冬タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底するとともに、タイヤの摩耗劣化にも十分に注意してください。
- 公共交通機関に、運休や遅延が発生するおそれがあります。今後の公共交通機関の運行情報に注意してください。また、荷物の集配に遅延が生じる可能性がありますので、ご留意ください。

■2月10日から11日にかけての南岸低気圧では、チェーン未装着車による立ち往生や事故が発生しています。



チェーン未装着車によるスリップ事故
国道52号 山梨県身延町(令和4年2月10日)



チェーン未装着による立ち往生車両
国道139号 山梨県富士吉田市(令和4年2月10日)



チェーン未装着による立ち往生車両
国道51号 千葉県佐倉市(令和4年2月11日)

各道路管理者では、HPやツイッター等で通行止めや道路除雪の情報などを提供しています。また、気象庁のHPでは、「今後の雪」で6時間先までの雪を予報しています。

関東地方整備局のHPでは、これらの冬の道路情報・気象情報を取りまとめた『関東甲信地方の冬道ポータルサイト』を開設しています。ドライバーの皆様は、お出かけ前にぜひ、ご確認ください。

関東甲信地方の降雪時の道路情報については、下記サイトをご活用下さい。

関東甲信地方の冬道ポータルサイト

<https://www.ktr.mlit.go.jp/road/sinsei/index00000003.html>

※関東地整のHPトップ画面からもアクセスできます。

関東甲信の道路情報・気象情報がオールインワン

今すぐためしてみる



関東地方整備局ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp>

関東地方整備局道路部ツイッター

https://twitter.com/mlit_kanto_road

東日本高速道路株式会社ホームページ

<https://www.e-nexco.co.jp/>

中日本高速道路株式会社ホームページ

<https://www.c-nexco.co.jp/>

首都高速道路株式会社ホームページ

<https://www.shutoko.jp>

今後の雪(気象庁ホームページ)

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>

【道路交通に関する情報】

日本道路交通情報センター ホームページ

<https://www.jartic.or.jp/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ 千葉県政記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ 山梨県政記者クラブ 刀水クラブ・テレビ記者会 長野県庁会見場 長野市政記者クラブ 長野市政記者会 横浜海事記者クラブ 物流専門紙 関東運輸局記者会(ハイタク等専門紙)

問い合わせ先

○道路に関すること

国土交通省 関東地方整備局 道路部 道路管理課 TEL:048-601-3151(代表)
道路管理課長 小澤知幸(こさわともゆき)(内線4411)

東日本高速道路株式会社お客さまセンター

TEL:0570-024-024 またはTEL:03-5308-2424

中日本高速道路株式会社 お客さまセンター

TEL:0120-922-229 またはTEL:052-223-0333

首都高速道路株式会社 防災対策課または広報課

TEL:03-3539-9292またはTEL:03-3539-9257

○公共交通・事業用自動車に関すること

国土交通省 関東運輸局 総務部(長野県以外) TEL:080-3523-7253
安全防災・危機管理課長 中村昭俊(なかむらあきとし)

国土交通省 北陸信越運輸局 総務部(長野県) TEL:080-5097-8453
安全防災・危機管理調整官 石月秀明(いしづきひであき)

○気象情報に関すること

気象庁 東京管区气象台 気象防災部 TEL:042-497-7193
次長 三井秀夫(みつひでお)

大雪に対する緊急発表 令和4年2月13日

別紙 1

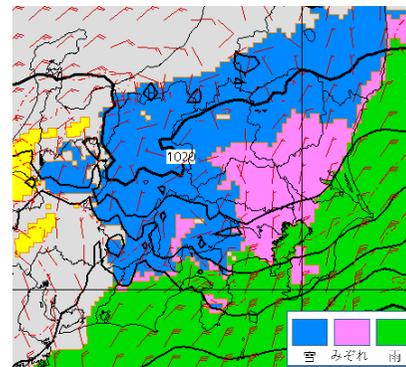
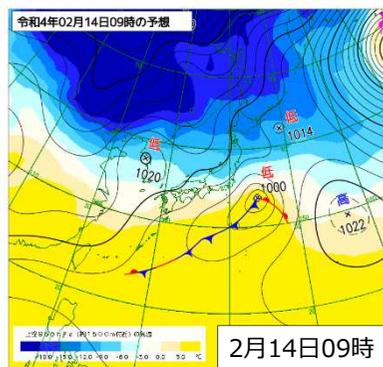
- 14日朝にかけて、関東甲信地方では大雪となる所があるでしょう。関東地方南部の平地でも大雪となるでしょう。**平地では10日から11日にかけての大雪の時よりも降雪量が多くなる見込みで、東京23区でも8センチの降雪量となる所があるでしょう。**
- 予想より気温が低くなった場合は、さらに降雪量が増えるおそれがあり、**特に連休明け朝の通勤・通学に影響を及ぼすおそれがあります。**
- 最新の気象情報や交通情報等に留意し、外出が必要な場合には、十分な時間的余裕を持って行動いただくようお願いします。

【今後の気象の見通し】

警報級の大雪となる可能性のある期間と予想降雪量
 (■可能性がある、■可能性が高い)

日	時	13日		14日	15日	予想降雪量 13日12時～14日12時 の24時間で多い所
		12～18	18～6	6～24		
茨城県	大雪		■	■		8センチ
群馬県	大雪					北部山地 15センチ 南部山地 10センチ 平地 5センチ
栃木県	大雪					山地 15センチ 平地 5センチ
埼玉県	大雪		■			南部 8センチ 北部 8センチ 秩父地方 15センチ
千葉県	大雪		■	■		北西部 5センチ 北東部 3センチ 南部 3センチ
東京都	大雪		■			東京23区 8センチ 多摩北部・南部 8センチ 多摩西部 15センチ
神奈川県	大雪					東部 5センチ 西部平地 5センチ 西部山地 20センチ
山梨県	大雪		■			30センチ
長野県	大雪		■			20センチ

【予想天気図及び数値予報による天気の詳細】



・今後の雪
積雪や降雪の状況、6時間先までの雪の
降り方を確認できます。

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow/>



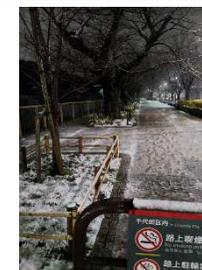
令和4年1月6日の 関東地方南部の大雪

東京都千代田区で
積雪10cmを観測



撮影場所：東京都千代田区

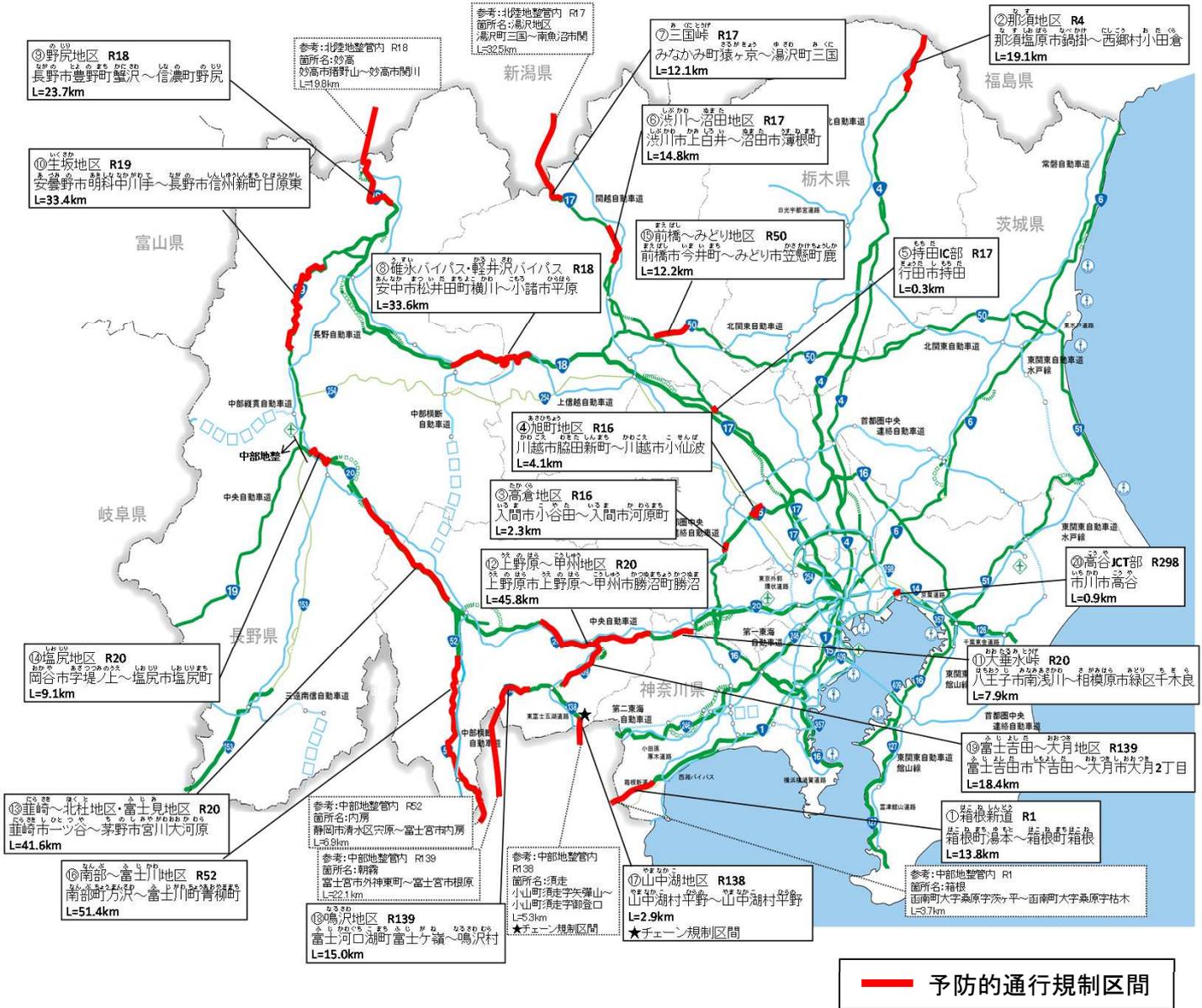
令和4年2月10日の 関東甲信地方の大雪



撮影場所：東京都千代田区

※各地の気象台が発表する最新の気象情報に留意してください。

■ 関東地整管内の「予防的通行規制区間」位置図



○「予防的通行規制区間」は、大雪時に急な上り坂などで立ち往生が起こりやすい区間です。
 ○立ち往生等により交通障害が拡大するおそれがある場合、早い段階で通行止めを行い、集中的・効率的な除雪作業を実施してまいります。
 ○高速道路では、路線ごとや各IC間で状況に応じて通行止めを行う場合があります。最新の情報はHPやツイッター等でご確認ください。

■関東地整管内の「予防的通行規制区間」一覧

予防的通行規制区間:362.4km					
番号	事務所名	都県政令市	路線	箇所名	延長 (km)
①	横浜	神奈川県	1	箱根新道	13.8
②	宇都宮	栃木県	4	那須地区	19.1
③	大宮	埼玉県	16	高倉地区	2.3
④	大宮	埼玉県	16	旭町地区	4.1
⑤	大宮	埼玉県	17	持田IC部	0.3
⑥	高崎	群馬県	17	渋川～沼田地区	14.8
⑦	高崎	群馬県	17	三国峠	12.1
⑧	高崎・長野	群馬県・長野県	18	碓氷BP・軽井沢BP	33.6
⑨	長野	長野県	18	野尻地区	23.7
⑩	長野	長野県	19	生坂地区	33.4
⑪	相武	東京都・相模原市	20	大垂水峠	7.9
⑫	甲府	山梨県	20	上野原～甲州地区	45.8
⑬	甲府・長野	山梨県・長野県	20	韮崎～北杜地区・富士見地区	41.6
⑭	長野	長野県	20	塩尻地区	9.1
⑮	高崎	群馬県	50	前橋～みどり地区	12.2
⑯	甲府	山梨県	52	南部～富士川地区	51.4
⑰	甲府	山梨県	138	山中湖地区	2.9
⑱	甲府	山梨県	139	鳴沢地区	15.0
⑲	甲府	山梨県	139	富士吉田～大月地区	18.4
⑳	首都	千葉県	298	高谷JCT部	0.9

- 「予防的通行規制区間」は、大雪時に急な上り坂などで立ち往生が起りやすい区間です。
- 立ち往生等により交通障害が拡大するおそれがある場合、早い段階で通行止めを行い、集中的・効率的な除雪作業を実施してまいります。
- 高速道路では、路線ごとや各IC間で状況に応じて通行止めを行う場合があります。最新の情報はHPやツイッター等でご確認ください。

降雪状況により、冬用タイヤ装着を含めてチェーン規制を実施する区間(甲信越及び一部中部地方)



○直轄国道

都道府県	路線番号	箇所名	区間	延長(km)	道路管理者
山梨県 静岡県	国道138号	やまなかこ・すばしり 山中湖・須走	やまなかこむらひらの おやまちょうすばしりあざおとぐち 山中湖村平野～小山町須走字御登山口	8.2	国土交通省

○高速道路

都道府県	路線番号	道路名	区間	延長(km)	道路管理者
新潟県 長野県	E18	じょうしんえつどう 上信越道	しなのまち あらい 信濃町IC～新井PA(上り線)	24.5	NEXCO東日本
山梨県	E20	ちゅうおうどう 中央道	すたまたま ながさか 須玉IC～長坂IC	8.7	NEXCO中日本

スタックやスリップの際は、滑り止め用の「砂」をご利用下さい。

- 立ち往生からの脱出方法のひとつは、坂道などの手前にある「砂箱」の「砂」の利用です。
- 砂箱は、橋梁やアンダーパス、坂道など、道路勾配の大きな箇所に滑り止め用として設置してあるところがあります。
- スタックやスリップにより立ち往生した際にはご利用下さい。

【ご利用方法】

- ・砂箱の中には、砂の入った土のう袋が設置されています。
- ・土のう袋の口をほどき、中の砂を車両の駆動輪の周りにまいて下さい。
- ・この時、スコップを携行頂いていると便利です。
- ・車両が動いたら、まずは路肩に移動させて、車線を開放してください。
- ・車両が動いても、再度スリップする可能性がありますので、チェーンを装着したうえで再発進してください。



タイヤ(駆動輪)周辺に砂を散布して下さい

■設置状況(例)



国道17号神田明神下交差点付近(東京都千代田区)



国道1号馬入橋(神奈川県平塚市)



国道1号箱根峠(神奈川県箱根町)



国道17号(群馬県沼田市)